



氷川中学校の教育



校訓

洗心 奉仕 鍛錬

学校教育目標
自ら学び続け、自ら成長する氷川っ子の育成
 ～夢実現に向けて、将来をたくましく生きていく基礎力を身に付けた人材の育成～

生徒への職員の願い・期待
 ・郷土愛を持ち、地域と積極的に関わり、夢や希望に向け主体的に明るく協力して挑戦する生徒
 ・授業や掃除、生徒会活動、部活動などに意欲的に取り組み、確かな学力、豊かな心、たくましい心身を磨き合う生徒
 ・元気なあいさつ、礼儀が身につく、思いやりの心を持って誰とでも人間関係を築くことができる美しい姿をめざす生徒

(すべての生徒に) 重点的に育てたい資質・能力

□ 考動力 □
 自分で気づきよりよくするため考え、主体的に行動する力

□ 先見力 □
 先を見通して、計画的に物事を進める力

□ 人間関係力 □
 CS・地域、仲間、家族等と関わり合う力

地域や保護者、生徒の実態や願い
 (生徒数119名)
 ・商業が盛んである町部と周辺の農村地帯からなる宮原小校区、そして八代市龍峯小校区から来る生徒は、素直で明るく、温厚で仲のよい生徒が多く、学校行事等にも一生懸命取り組む。学力は総じて平均超であるが学びの苦手な生徒も存在し、個人差が大きく、また能力に比して自己有用感がやや低い。
 ・地域、保護者の協力や期待も高く、コミュニティスクールとしての活動も含めて地域との連携が進んでいる。

めざす教師像

- 使命感に満ち、生徒とともに人権感覚を磨き、教育的愛情に溢れる教職員
- 生徒、保護者、地域住民から信頼される教職員
- 授業を大切に、常に生徒の学ぶ意欲を高める授業改善及び勤務時間削減のための業務改善に取り組む教職員
- 地域の思いを受け止め、コミュニティ・スクールに自らも参画する教職員

めざす生徒像

- 夢の実現に向け、主体的に目標を見出し、氷川中生としての自覚を持ち、考え、仲間とともに行動できる生徒
- 学校・地域集団の一員として、よりよい人間関係を築く生徒
- 運動に精進し、勤労を尊ぶ生徒
- 郷土を愛し、誇りに思う生徒
- 自他の命を守り、尊重できる生徒

めざす学校像

- 生徒一人一人が主役になれる学校
- 安全・清潔で教育環境の整った、美しく活気のある学校
- ICT機器活用を進め、生徒の学力を伸ばし、家庭・地域とつながり、信頼される学校

本年度の重点努力点

「確かな学力」の育成 (知)

- ①学習指導要領の趣旨を踏まえた「ひ・か・わ」型学習の工夫・推進
- ②U・Dの視点に立ち、学びの苦手な生徒へも「わかる授業」の推進
- ③基本的学習ルールの徹底、家庭学習の習慣化で学び方の育成
- ④ICT機器を活用した主体的に学ぶ意欲、コミュニケーション力の育成

「豊かな心」の育成 (徳)

- ①道徳科の授業を要としてすべての教育活動での指導の徹底
- ②生徒及び教職員が互いにつながり合う特別活動、地域とつながるコミュニティ・スクールの効果的な取組と地域の人材や資源を活用した地域学校協働活動の推進
- ③自他の人権を守り尊重する態度の育成
- ④教育相談の充実と迅速な対応

「健やかな体」の育成 (体)

- ①実態に基づいた体づくりの推進及び仲間と目標に向かって磨き合う体育活動の推進
- ②保健教育及び健康管理の充実に努め、感染対策にも臨機応変に対応し「命・健康」を守る教育の推進
- ③自分の命は自分で守る意識を高め、学校安全の推進を図る防災教育

カリキュラムマネジメントの実践

「地域とともにある学校づくり」 「社会に開かれた教育課程の実現」

「コミュニティ・スクール」の推進・「地域学校協働活動」の推進

氷川町教育ビジョン；目指す子ども像「ふるさとの大地に輝く氷川っ子」
 ①学ぶ意欲にあふれた氷川っ子②自分や他者を大切にする氷川っ子③ふるさとを大切にする氷川っ子

「認め ほめ 鍛え 励まし 伸ばす」教育行動指標を通して

熊本県教育大綱・第4期教育振興基本計画
 「熊本の学び」推進プラン及びアクションプロジェクト・各課取組の方向
 「確かな学力」氷川中学校 教育の基盤 各課取組の方向